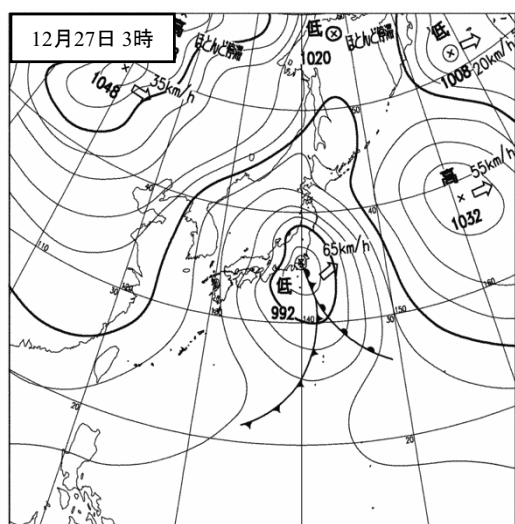


# H18. 12. 26低気圧による出水(速報)

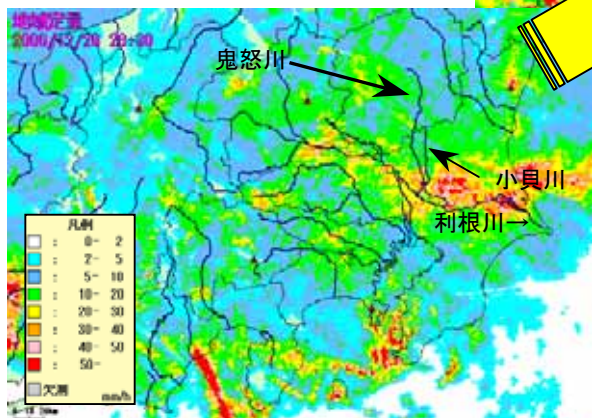
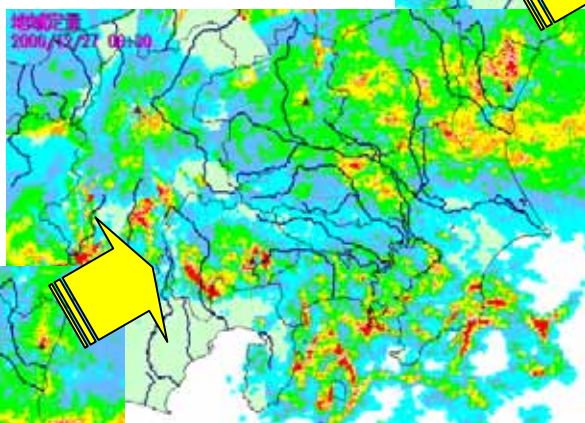
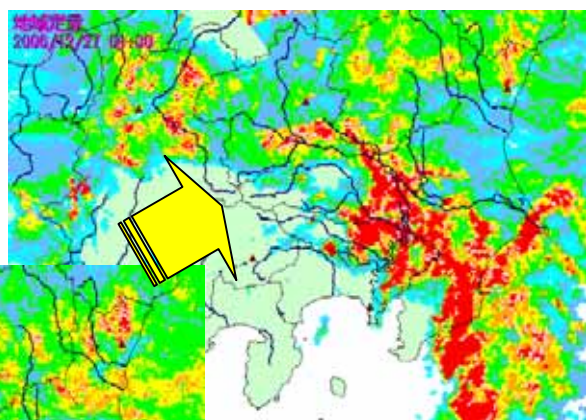
## ■ 気象概要

低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだことにより、東日本や東北地方の太平洋側では26日朝から27日にかけて大雨となりました。

鬼怒川・小貝川流域においても、26日朝から降り始め、低気圧が接近した26日深夜には、強い雨となり、鬼怒川上流の日光雨量観測所で累積雨量195mm、小貝川上流の祖母井雨量観測所で累積雨量125mmを記録しました。





天気図(気象庁HPより転載)



レーダー雨量図

# ■ 降雨分布図 (12月26日4時~27日19時)



凡 例	
	150mm~
	100mm~150mm

# ■ 水位状況

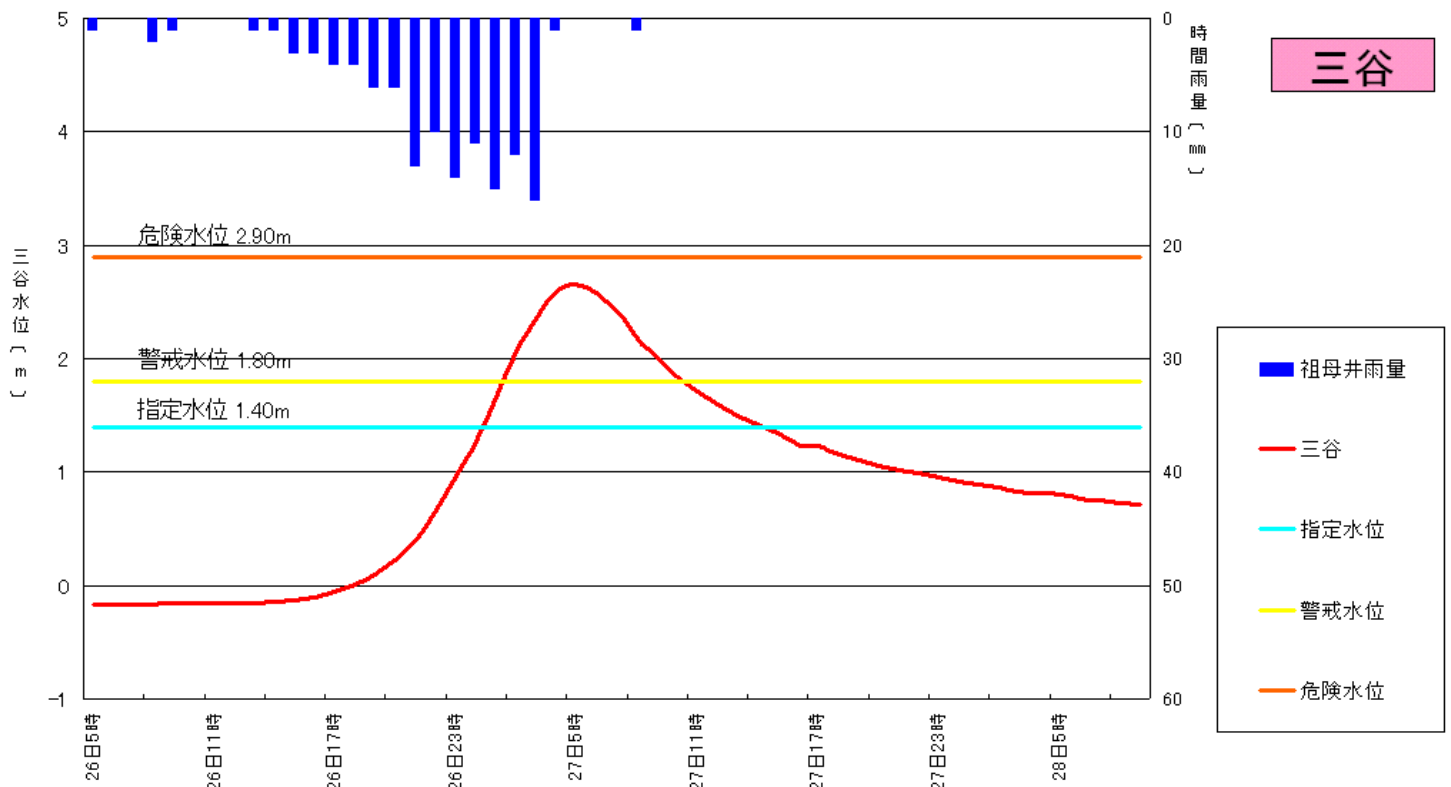
今回の低気圧による大雨により、鬼怒川・小貝川で下表に示す通り、平常時と比べて著しく水位が上昇しました。小貝川においては、上流の三谷と黒子基準観測所で、警戒水位を超える出水となりました。

※速報値

観測所	鬼怒川				小貝川			
	佐貫	石井	川島	水海道	三谷	黒子	上郷	水海道
指定水位 (m)	1.50	1.00	0.00	1.50	1.40	2.50	3.00	3.80
警戒水位 (m)	2.30	1.50	1.10	3.50	1.80	3.80	3.60	4.60
危険水位 (m)	3.70	2.70	3.10	5.30	2.90	5.00	5.20	5.90
本出水 最高水位 (m)	-0.02	0.18	-0.59	0.43	2.65	4.13	3.55	4.38
指定水位 継続時間 (h)	-	-	-	-	5	12	15	19
警戒水位 継続時間 (h)	-	-	-	-	9	8	-	-



三谷観測所(栃木県二宮町)



# ■ 過去の出水との比較

前線を伴った低気圧により、鬼怒川・小貝川では大幅に水位が上昇しました。特に小貝川では、過去20年間の台風等による最高水位と比較すると三谷地点では6番目の高水位となっており、大規模な出水であった事が視えます。

順位	三谷観測所			
	出水名		祖母井 累加雨量 (mm)	最高水位 (m)
1	昭和61年8月	台風10号	302	3.78
2	平成16年10月	台風23号	165	3.02
3	平成11年7月	前線豪雨	216	2.95
4	平成18年6月	前線豪雨	103	2.71
5	平成12年7月	台風3号	216	2.67
6	<b>平成18年12月</b>	<b>低気圧</b>	<b>125</b>	<b>2.65</b>
7	平成5年8月	台風11号	117	2.64
8	平成3年9月	台風18号	190	2.61
9	平成10年9月	台風5号	180	2.61
10	平成13年10月	前線豪雨	150	2.43

# ■ 排水機場による効果

今回の出水では、排水機場の稼働により、支川水位の上昇を抑制し、水害の防止に効果を発揮しました。排水機場による排水量は、平成18年12月28日7時現在、300万m<sup>3</sup>以上（高さ1.5m、幅15mの25mプール約5,900杯）となっています。

## 排水機場の稼働状況 (平成18年12月28日7時現在)

施設名	運転時間(h)	累積排水量(m <sup>3</sup> )
川神島排水機場	7	12,450
高木川排水機場	55 (現在稼働中)	513,000
糸線川排水機場	19	802,800
伊丹排水機場	49 (現在稼働中)	1,811,340
伊丹救急排水施設	10	128,100
古内樋管ポンプ設備	7	12,600
成田樋管ポンプ設備	4.5	8,100
<b>合計</b>	<b>151.5</b>	<b>3,288,390</b>

# ■ 出水時の状況



小貝川78k付近 田野橋  
(真岡市根本地先)



小貝川71.5k付近 三谷橋下流  
(二宮町高田地先)



小貝川53.5k付近 黒子橋  
(筑西市西保末地先)